

滞留水の貯蔵及び処理の状況概略

- ①建屋内滞留水水位及び貯蔵量
 - ・建屋内滞留水水位は運転上の制限を満足
- ②1~4号機タンク貯蔵量
 - ・淡水化装置による処理により、RO処理水(淡水)及び濃縮塩水の貯蔵量は変動あり
 - ・蒸発濃縮装置は全台停止中
- ③5, 6号機滞留水貯蔵量
 - ・構内散水によりFエリアタンク貯蔵量は変動あり
- ④廃棄物発生量
 - ・除染装置停止中のため、廃スラッジ貯蔵量は変動なし

①建屋内滞留水水位及び貯蔵量

施設	貯蔵量	T/B建屋内水位
1号機	約1,820 m ³	-※7
2号機	約4,680 m ³	T.P.-1,098
3号機	約5,570 m ³	T.P.-1,070
4号機	約3,980 m ³	T.P.-1,270
合計	約16,050 m ³	

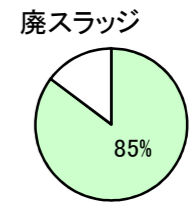
(合計):-1230[m³/4週] (合計):-280[m³/週]

貯蔵施設	貯蔵量	水位
プロセス主建屋	約12,530 m ³	T.P.2,024
高温焼却炉建屋	約3,230 m ³	T.P.420
合計	約15,760 m ³	

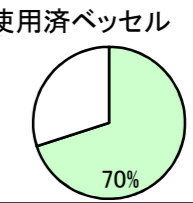
(合計):+720[m³/4週] (合計):+470[m³/週]

	貯蔵量	貯蔵容量
廃液供給タンク	592 m ³	1,200 m ³
SPT(B)	2,100 m ³	3,100 m ³
合計	+1033[m ³ /4週]	+307[m ³ /週]

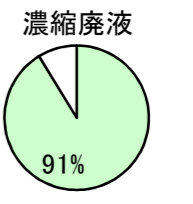
④廃棄物発生量



保管量:597/700[m³]*3

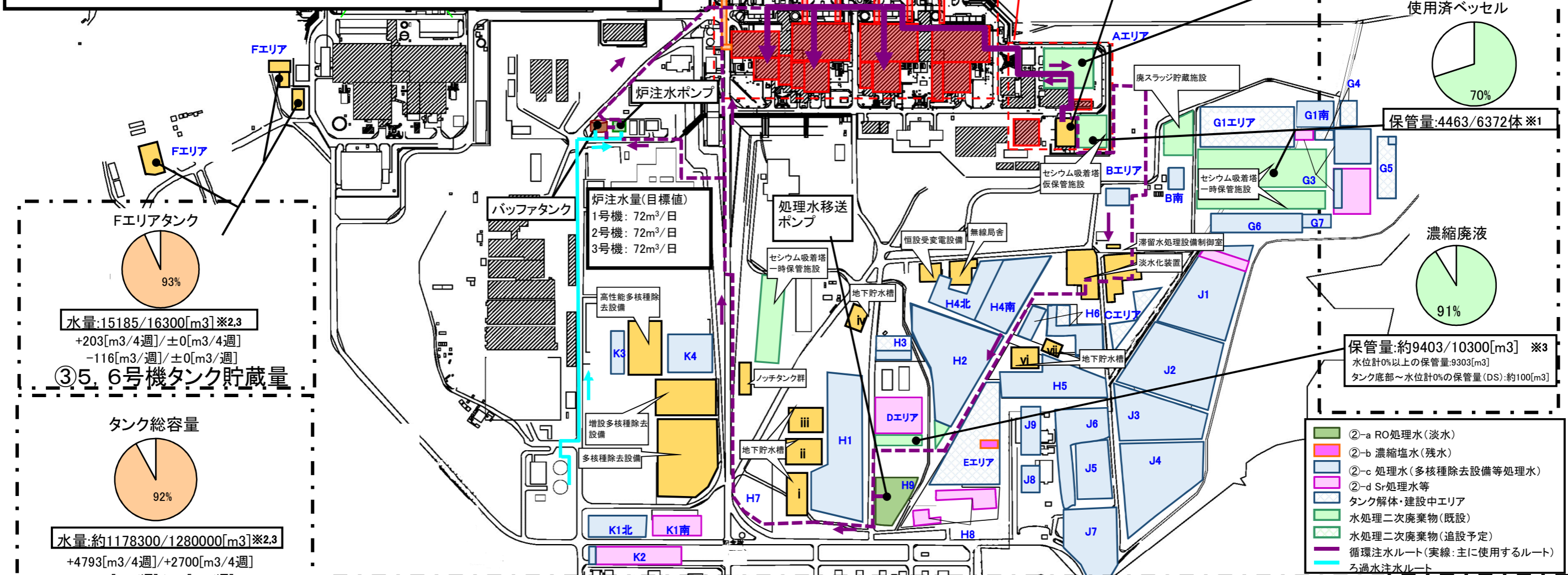


保管量:4463/6372体*1

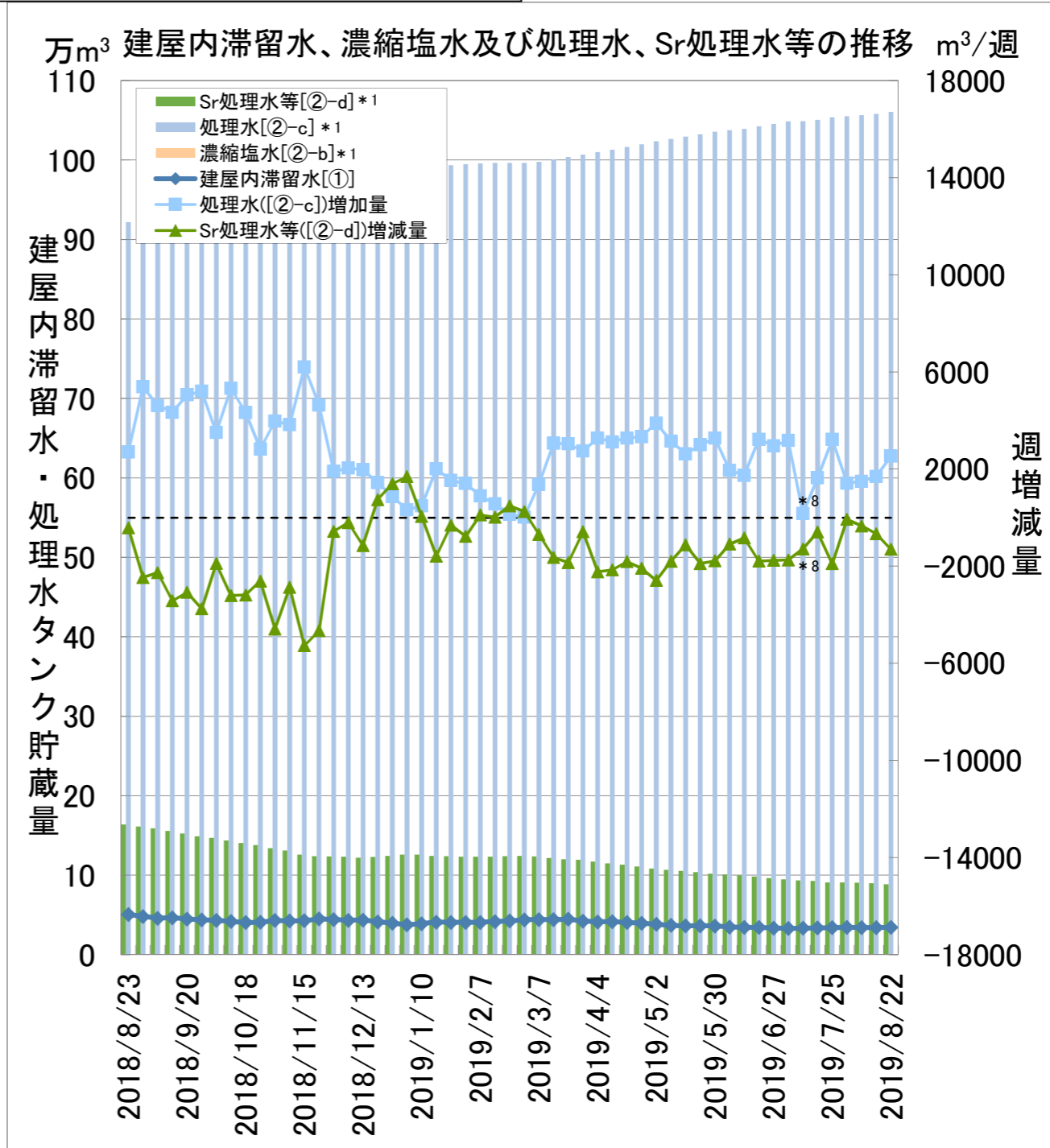
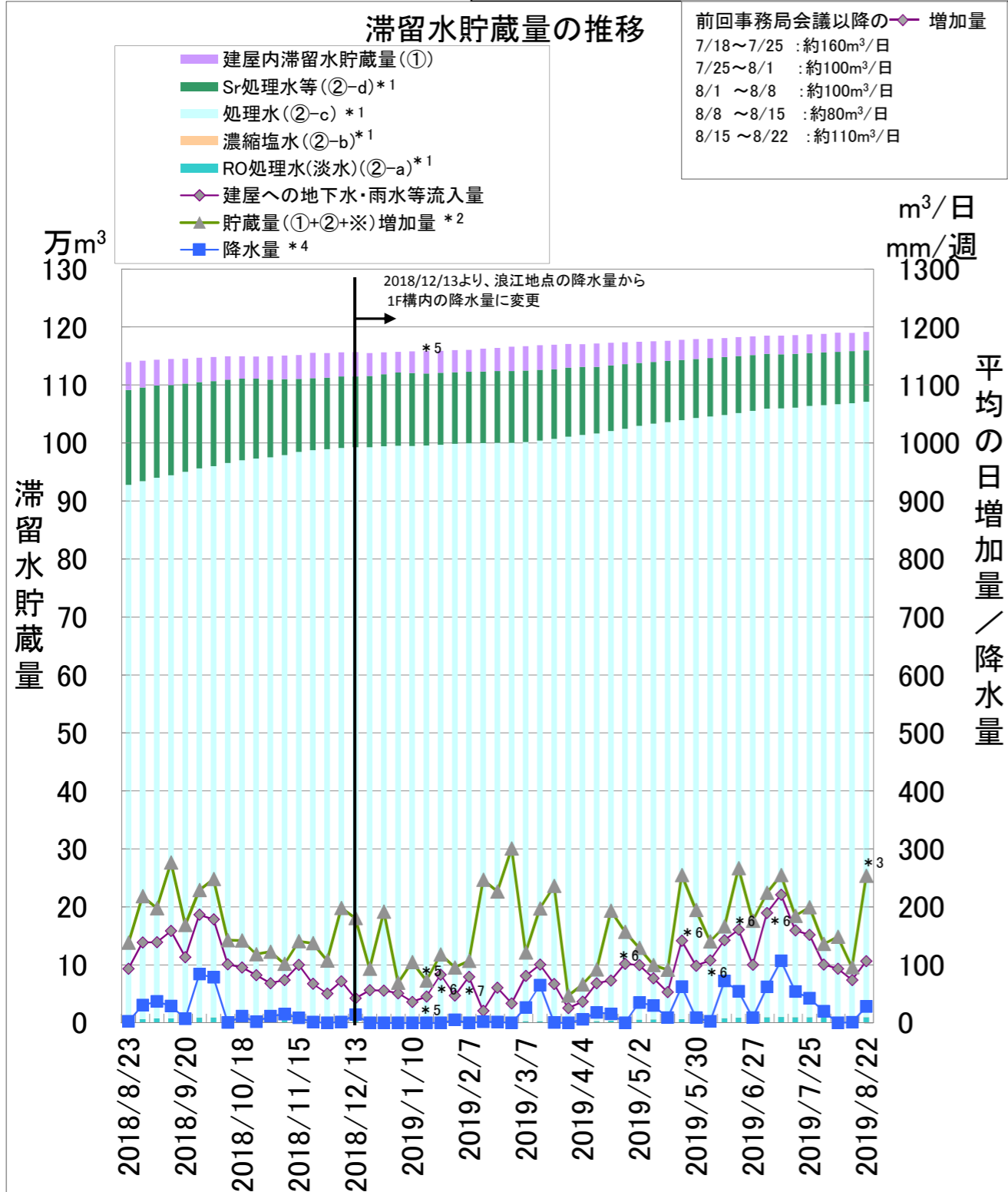


保管量:約9403/10300[m³] *3
水位計0%以上の保管量:9303[m³]
タンク底部~水位計0%の保管量(DS):約100[m³]

- ②-a RO処理水(淡水)
- ②-b 濃縮塩水(残水)
- ②-c 処理水(多核種除去設備等処理水)
- ②-d Sr処理水等
- タンク解体・建設中エリア
- 水処理二次廃棄物(既設)
- 水処理二次廃棄物(追設予定)
- 循環注水ルート(実線:主に使用するルート)
- ろ過水注水ルート



滞留水の貯蔵状況の推移



①: 建屋内滞留水貯蔵量(1~4号機、プロセス主建屋、高温焼却炉建屋、廃液供給タンク、SPT(B))
 ②: 1~4号機タンク貯蔵量((②-aRO処理水(淡水))+[(②-b濃縮塩水)+[(②-c処理水)+[(②-dSr処理水等)])])

※: タンク底部から水位計0%までの水量(DS)

*1: 水位計0%以上の水量
 *2: 貯蔵量増加量の精度向上として、2017/2/9より算出方法を以下の通り見直し。(2018/3/1見直し実施)
 [(建屋への地下水・雨水等流入量)+(その他移送量)+(ALPS薬液注入量)]
 *3: 廃炉作業に伴う建屋への移送により貯蔵量が増加。
 (移送量の主な内訳は①サイトハンカ建屋からプロセス主建屋への移送:約110m³/日、②ALPS薬液:13m³/日、③ウェル・地下水ドレンからの移送:約13m³/日、他)
 *4: 2018/12/13より浪江地点の降水量から1F構内の降水量に変更。
 *5: 2019/1/17より3号機C/B滞留水を建屋内滞留水貯蔵量に加えて管理。建屋への地下水・雨水等流入量、貯蔵量増加量については2019/1/24より反映。
 *6: 建屋内滞留水の水位低下の影響で、評価上、建屋への地下水・雨水等流入量が一時的に増加したものと推定。(2019/1/17,2019/4/22,2019/5/16,2019/5/30,2019/6/13,2019/6/27)
 *7: 建屋水位計の取替えを実施。(2019/2/7~2019/3/7)
 *8: タンクエリア毎に、タンク水量・容量の算出方法が異なっていたため、全エリアのタンク水量・容量算出方法を統一。統一に伴い、計算上、処理水増加量及びSr処理水等増減量変動しているが実際の処理量は、処理水:約2200m³/週、Sr処理水等:約1100m³/週。(2019/7/11)

処理水	累積処理水	期間処理水		定格処理量
	[m ³]	[m ³ /週]	[m ³ /日] ^{注1)}	[m ³ /日]
既設多核種除去設備 ^{注2)}	411,311	30	4	750以上
増設多核種除去設備 ^{注2)}	580,234	2,499	357	750以上
高性能多核種除去設備	102,556	0	0	500以上
高性能 検証試験装置	1,128	0	0	50
Sr処理水等	期間処理水		定格処理量	
	[m ³ /週]	[m ³ /日] ^{注1)}	[m ³ /日]	
セシウム吸着装置	1,009	144	600	
第二セシウム吸着装置			1200	
第三セシウム吸着装置			600	

注1) 週間の平均値
 注2) 既設・増設多核種除去設備処理水の一部は、残水があるRO濃縮塩水タンクに移送し、Sr処理水等として貯蔵